

石川県立自然史資料館の令和元年度管理状況

様式2

施設所管課	教育委員会生涯学習課
施設管理者	特定非営利活動法人 石川県自然史センター 理事長 高木 政喜
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
中期経営目標 (H29～R3)	<p>①入館者数を5年間で7,000人に増加させます。</p> <p>②出前講座、野外活動等の館外事業を積極的に実施することにより、館外事業の参加者数を5年間で1,300人に増加させます。</p> <p>③利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。</p>

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・ 利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・特別企画「オープンミュージアム」を新たに開催し、話題性の提供と広報方法の改善を図りました。(参加人数232人)。 ・共催イベント「めざせ！里山ネイチャーマイスター」、いしかわの里山里海展へのブース出展、出前講座など館外事業を積極的に実施しました。(55件実施 参加人数2500人) ・利用者アンケートの意見を生かし、求められる展示の作成、快適な環境の整備に努めました。 ・普及講座「かっこいい甲虫標本をつくろう」や自然史講演会「日本海の歴史を金沢の地層にたどる」などを、計23回実施しました。(参加人数340人) ・企画展「日本海のエビ・カニ ～分類・生態から食文化まで～」 「美しき昆虫 斑猫の世界」 「いしかわのレッドデータ植物」の開催しました。(参加人数4,254人) ・特別展「アリと仲良し、アリヅカムシの不思議な世界」の開催しました。(参加人数438人)
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学校等の施設訪問を実施し、団体利用促進ならびに資料館広報のため「団体向けプログラム」を作成・配付しました。 ・講座・イベント・企画展等の広報するため、ホームページに掲載するだけでなく、リーフレットやニュースレターを公共施設等に配付しました。 ・資料館広報のため、バックヤードツアー等(資料館の収蔵物を保管している収蔵庫をメインとした見学会の実施)を実施しました。

(2) 令和2年度における取組内容の見直し等

実施内容
<p>①利用促進のため特別企画の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み特別企画「すごいじー！夏休みの自然史資料館」～展示・学習・ネイチャー体験・相談質問コーナー(夏休み自由研究のお手伝い)～を新たに開催する。 <p>②新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Zoom等を利用したオンラインイベントを開催する。 「オンラインワークショップ『石川の自然と文化に触れるビオトープづくり』」

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H27年度 (基準値)	H29年度	H30年度	R1年度	前年度比	基準値比	R3年度 (目標値)
(1) 利用者数（人）	5,022人	6,281人	5,560人	6,481人	116.6%	129.1%	7,000人
(2) 館外事業参加者数（人）	1,218人	1,279人	2,229人	2,500人	112.2%	205.3%	1,300人
(3) 利用者 アンケートに おける満足度							
利用者サービス（%）	100.0	95.8	98.2	100.0	1.80 _{ポイント}	0.0 _{ポイント}	95.0
施設の維持管理（%）	98.0	99.0	98.6	97.7	-0.90 _{ポイント}	-0.30 _{ポイント}	95.0

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 展示見学等の一般来館が大変好調だったため。 ・ 館内見学などの新たなイベントを積極的に実施したため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダイオウイカの展示および新たに開催したオープンミュージアム等の催事の充実があるため。 ・ 自然史関連団体の催しや学術的な研究会等の利用が活発となってきているため。
館外事業参加者数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出前講座等、学校・地域支援講座を積極的に行い、実施数を増加させたため。 	同左

<利用者アンケート結果（通年実施 有効回答数51件）>

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス（%）	86.7	13.3	0.0	0.0
施設の維持管理（%）	69.8	27.9	2.3	0.0

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	日常清掃:年180日 ワックス清掃:年2回 硝子清掃:年2回 受水槽清掃:年1回 廃棄物収集(プラ:月2回 金属:月1回 可燃物:週2回 不燃物:月1回)
(2) 設備保守点検	自家用電気工作物:月次点検月1回/年次点検年1回 昇降機保守点検:月1回 消防用設備機能点検:年1回/総合点検年1回 空調保守点検:年1回
(3) 植栽維持管理	年2回の一斉除草
(4) 警備	施設全体の警備及び駐車場の管理(毎日) 防犯警備(夜間は機械警備)
(5) 小規模修繕	空調機器、電気設備等の修繕

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	・危機管理マニュアルの策定 ・消防訓練の実施(年2回実施)
(2) 個人情報の管理状況	基本協定に基づき適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位:件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			
合計	0	0	

(2) 使用料の収入実績(利用料金の収入及び減免の状況)

(単位:千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
該当なし			
合計	0	0	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収 入		支 出	
指定管理料	43,257	人件費	24,193
利用料収入		光熱水費	5,817
その他		修繕費	598
		その他	12,856
合 計 ①	43,257	合 計 ②	43,464
収支差額 ①－②	-207		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
平成31年4月	駐車場から入口までのルートがわかりにくい。	駐車場設置資料館への誘導案内看板を設置した。
令和1年9月	企画展の解説パネルが文字が詰まっているので読みにくい。	以降の展示は文字間隔等考慮し、読みやすいパネルとした。

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
該当なし		

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進のための特別企画を実施している。 ・館外事業を充実させており、館外事業参加者数は目標値を大いに上回っている。 ・利用者の満足度は高水準を維持している。 ・ホームページ等を活用した広報活動を行い、情報発信を積極的に行っている。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内は常に清潔に保たれているほか、修繕等については、利用者の安全や利便性を考え迅速に対応するなど適切に管理が行われている。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。 ・個人情報については職員に周知徹底が図られており適切な情報管理が行われている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書等に基づき適切な管理運営がなされており、今後も適切な管理とさらなる利用促進に向けた取組を期待する。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項